

## 2023/2024 年 IEEE 東京支部役員・理事候補者追加指名公告結果

2022 年 7 月 29 日発行の [Tokyo Bulletin 第 139 号](#) で公告された「候補者の追加指名」に対するお申し出はございませんでした。次回の定期総会において、Tokyo Bulletin 第 139 号で公告された役員・理事の選出を決議する予定です。

上記役員・理事の任期は 2023 年 1 月 1 日から 2 年間となります。

## IEEE 2022 Past President Susan Kathy Land: “My Personal Journey With IEEE”

東京支部 EA (Educational Activities) 主催で、第 2 回 **Educational Webinar Series** を 2022 年 3 月 12 日に開催し、IEEE 前 President の Susan Kathy Land 氏にはるばる米国から接続頂き、“My Personal Journey with IEEE” というタイトルでご講演頂きました。東京支部 EA の目標は、STEM (Science, Technology, Engineering and Mathematics) 教育に関連した社会問題に焦点を当て、それを解決することです。その社会問題の一つに科学や技術での男女格差があり、STEM 分野の女性比率が低く、尊敬できる次世代のお手本が少ないことにより、不安感が生み出されています。本 Webinar を通じ、参加者に自信のきっかけを与えるようなお話ができる方を、世界中からお招きしています。

Land 氏は、IEEE が彼女自身の経歴に如何に影響を与えたかについて、時折ユーモアを交えつつ率直に話をしました。彼女の IEEE での経歴や彼女の専門性を形作った違いについて描写する中で、参加者に洞察、インスピレーションそして励ましを与えました。彼女は、参加者に自分の目標を考えるよう激励し、IEEE が如何にその目標を達成する上で役立つかの具体例を示しました。彼女が、人生や経歴において、女性にとって一般的でないと考えられる難しい道を選んだ際に神経質になった当時の事をリアルに話されたことで、参加者全員にとって非常に共感できるものとなりました。

周囲にお手本として尊敬できるような女性が少ない 1980 年代にソフトウェアの専門家としてスタートし、自信を手放さないこととあらゆる機会を受け入れることが彼女のやり方となりました。型にはまらないキャリアパスを強調し、IEEE で彼女の専門知識を披露する様々な機会について話しました。前 President は、家族のサポートと如何にして職場での職務と家庭のバランスを取ったかについても話をしました。当初の予定を 30 分オーバーして、前 President は、参加者との自由な会話に参加しました。



(a) Susan Land giving a lecture (b) Ms. Land answering questions (c) Ms. Land answering questions

レポートの全文（英文）は、[こちら](#)をご覧ください。このイベントに関する東京支部理事会での議論内容は、[議事録](#)（日本語）の9,10ページを参照ください。

（報告：IEEE Tokyo Young Professionals (YP) Chair, Prakash Chaki）

注記 本文は、原文（Tokyo Bulletin No.141 (English)）を訳したものです。

## IEEE Region 10 Director 2021-22 Deepak Mathur: “IEEE Region 10 and You”

東京支部 YP (Young Professionals) 主催、東京支部 EA (Educational Activities) 共催で、YP International Webinar “IEEE Region 10 and You” を 2022 年 6 月 4 日に開催しました。本 Webinar の狙いは、IEEE 国内メンバに、IEEE Region 10 とその活動や機会の詳細について知ってもらうことで、その説明者には、IEEE R10 Director ご自身ほど適切な方はいらっしゃいませんでした。イベントでは、IEEE R10 のビジョンについて視聴者が認識し、如何にして IEEE R10 の活動に関わっていくかという当初の目的を達成できました。

Mathur 氏は、ご親切にも太平洋夏時間帯からオンラインでこのイベントに参加されました。IEEE でのボランティアやリーダーシップに関するご自身のハイライトの紹介に続き、IEEE の歴史（1884 年から現在）、IEEE の地域、IEEE 会員の利点について説明しました。次に、IEEE R10 の詳細へと移り、特に、R10 で成長しているセクションやサブセクション、フラッグシップイベント、多様性について話しました。また、R10 役職者のリーダーシップについて強調し、彼の有能なリーダーシップの下での新たな取り組みについて強調し、話を終えました。その後、参加者による率直な議論へと移り、Mathur 氏は、言語の多様性、非ネイティブ環境の難しさ、近い将来の対面イベントのみならず、管理上の利便性のための IEEE R10 の分割に関連したことなど、多くの質問に回答しました。



Fig. Director Deepak Mathur talking about the new initiatives in IEEE Region 10

レポートの全文（英文）は、[こちら](#)をご覧ください。このイベントに関する東京支部理事会での議論内容は、[議事録](#)（日本語）の9,10ページを参照ください。

（報告：IEEE Tokyo Young Professionals (YP) Chair, Prakash Chaki）

注記 本文は、原文（Tokyo Bulletin No.141 (English)）を訳したものです。

## IEEE Annual Election投票のお願い

2022 IEEE Annual Electionが始まっています。

まだ投票がお済でない方は、日本時間2022年10月4日（火）午前1時まで、下記のサイトより投票をお願いいたします。

<https://www.ieee.org/about/corporate/election/index.html>

（"Access Ballot"をクリック）

候補者は以下にリストされています。

<https://www.ieee.org/about/corporate/election/candidates.html>

## IEEE東京支部事務局からのお知らせ

Tokyo Bulletin はメールにて発行させて頂いております。

2022 年のメンバーシップ更新はお済みでしょうか？本部ホームページからオンラインで [更新手続き](#) ができます。

東京支部では会員の皆様のシニアメンバーへのアップグレードを推奨しております。本部ホームページ上で [Online 申請](#) ができます。詳細については [Senior Member 申請方法](#) をご参照ください。

住所等のご変更は、必ず IEEE 本部に届け出てください。 [Web Account](#) にサインインし、Profile メニューからのご変更が可能です。

会員の皆様からのご意見、ご要望などのお問い合わせは [tokyosec@ieee-jp.org](mailto:tokyosec@ieee-jp.org) までお願いいたします。